

第77回 簿記実務検定第 2 級試験問題

商業簿記

(制限時間 1 時間 30 分)

1

下記の取引の仕訳を示しなさい。ただし、勘定科目は、次のなかからもっとも適当なものを使用すること。

現 金	当 座 預 金	受 取 手 形	売 掛 金
未 着 商 品	積 送 品	仮 払 法 人 税 等	支 払 手 形
買 掛 金	未 払 法 人 税 等	未 払 配 当 金	社 債
資 本 金	資 本 準 備 金	利 益 準 備 金	別 途 積 立 金
繰 越 利 益 剰 余 金	売 上	受 取 利 息	仕 入
租 税 公 課	社 債 利 息	創 立 費	株 式 交 付 費
社 債 発 行 費	支 店	本 店	法 人 税 等
試用販売契約品 (試用)	試用仮売上		

a. 愛媛商事株式会社は、設立にさいし、株式500株を/株につき ¥75,000 で発行し、全額の引き受け・払い込みを受け、払込金は当座預金とした。ただし、/株の払込金額のうち ¥25,000 は資本金に計上しないことにした。なお、設立に要した諸費用 ¥430,000 は小切手を振り出して支払った。

b. 長崎産業株式会社は、次の条件で発行している社債について、半年分の利息を小切手を振り出して支払った。

発行条件	額面総額 ¥20,000,000	払込金額	額面¥100につき¥98.60
	償還期限 10年	利 率	年2.3% 利 払 い 年2回

c. 鹿児島商店に注文していた商品 ¥3,000,000 について、本日、同店が取り組んだ荷為替 ¥2,100,000 の引き受けをして、貨物引換証を受け取った。なお、残額は掛けとした。

d. 熊本商事株式会社(決算年/回)は、決算にあたり、当期の法人税・住民税および事業税の合計額 ¥1,390,000 を計上した。ただし、中間申告のさい ¥650,000 を納付している。

e. 試用販売のため、佐賀商店に売価 ¥780,000 の商品を送付していたが、本日、同店からこの商品を買取るとの通知を受けた。なお、商品の発送時に対照勘定を用いて備忘記録をしている。

f. 福岡商会の本店は、支店に送付した商品のうちに品違いがあったので、原価 ¥16,000 の商品の返送を受けた。(本店の仕訳)

g. 宮崎物産株式会社は、株主総会において、繰越利益剰余金を次のとおり配当および処分することを決議した。ただし、繰越利益剰余金勘定の貸方残高は ¥4,890,000 である。

利益準備金 ¥420,000 配 当 金 ¥4,200,000 別途積立金 ¥190,000

2

- 次の取引を特殊仕訳帳としての当座預金出納帳と仕入帳に記入し、総勘定元帳と買掛金元帳に転記しなさい。
- ただし、i 総勘定元帳への転記は、特殊仕訳帳から直接おこなうこと。
- ii 特殊仕訳帳は、月末に締め切るものとする。
- iii すでに記入してある取引も転記すること。
- iv 総勘定元帳と買掛金元帳の記入は、日付と金額を示せばよい。
- v ほかに特殊仕訳帳として、現金出納帳と売上帳を用いている。

取引

1月6日 香川商店から7日に仕入れた商品について、次のとおり値引きを受けた。なお、この代金は買掛金から差し引くことにした。

A 品 100個 @¥40 ¥4,000

17日 松山商店から受け取っていた約束手形 ¥500,000 が、本日、満期となり当座預金に入金されたとの連絡を取引銀行から受けた。

24日 高知商店から次の商品を仕入れ、代金は小切手を振り出して支払った。

B 品 800個 @¥300 ¥240,000

29日 徳島商店に対する買掛金 ¥380,000 を小切手を振り出して支払った。

3

次の各問いに答えなさい。

- (1) 四国商店（個人企業）の本店・支店の貸借対照表と未達事項および本支店合併後の貸借対照表によって、次の金額を計算しなさい。
- a. 支店勘定残高と本店勘定残高の一致額 b. 本支店合併後の商品（アの金額）
- c. 本支店合併後の当期純利益（イの金額）

本店 貸借対照表

平成○年12月31日

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
現 金	392,000	支払手形	960,000
当座預金	2,064,000	買 掛 金	723,000
売 掛 金	1,610,000	資 本 金	4,650,000
商 品	930,000	当期純利益	881,000
備 品	1,450,000		
支 店	768,000		
	7,214,000		7,214,000

支店 貸借対照表

平成○年12月31日

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
現 金	()	支払手形	()
当座預金	719,000	買 掛 金	610,000
売 掛 金	508,000	本 店	()
商 品	391,000	当期純利益	384,000
備 品	270,000		
	()		()

未 達 事 項

- ① 本店から支店に発送した商品 ¥71,000（原価）が、支店に未達である。
- ② 支店で本店の買掛金 ¥ を支払ったが、この通知が本店に未達である。
- ③ 本店で支店受取分の手数料 ¥26,000 を受け取ったが、この通知が支店に未達である。
- ④ 支店で本店の広告料 ¥30,000 を立て替え払いしたが、この通知が本店に未達である。

[本支店合併後の貸借対照表]

貸 借 対 照 表

四国商店 平成○年12月31日

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
現 金	637,000	支払手形	()
当座預金	2,783,000	買 掛 金	1,209,000
売 掛 金	2,118,000	資 本 金	()
商 品	(ア)	当期純利益	(イ)
備 品	1,720,000		
	()		()

(2) 大分商店では5伝票制を採用し、仕入・売上の各取引については、代金の決済条件にかかわらず、すべて、いったん掛け取引として処理する方法で起票している。よって、

- a. /月2/日の略式の伝票を集計したさいの仕訳集計表の（ア）と（イ）に入る金額を計算しなさい。
ただし、下記の取引について、必要な伝票に記入したうえで計算すること。
- b. 下記の仕訳集計表から、総勘定元帳に転記後の当座預金勘定の残高を計算しなさい。ただし、/月20日の当座預金勘定の残高は ¥926,000 であった。

取引

/月2/日 別府商店に商品 ¥420,000 を売り渡し、代金のうち ¥100,000 は現金で受け取り、残額は掛けとした。

入金伝票	
売掛金	167,000
受取手数料	14,000
当座預金	215,000
()	()

振替伝票(借方)		振替伝票(貸方)	
当座預金	75,000	売掛金	75,000
買掛金	237,000	支払手形	237,000
当座預金	369,000	受取手形	369,000
受取手形	452,000	売掛金	452,000
消耗品費	97,000	当座預金	97,000
()	()	()	()

出金伝票	
当座預金	84,000
消耗品費	12,000
買掛金	193,000
()	()

売上伝票	
由布商店	305,000
竹田商店	146,000
中津商店(戻り)	18,000
()	()

仕入伝票	
日田商店	91,000
佐伯商店	178,000
宇佐商店(値引)	9,000
国東商店	235,000

仕訳集計表
平成○年/月2/日

借方	平	勘定科目	平	貸方
		現金		
		当座預金		
		受取手形		
		売掛金		(ア)
		支払手形		
		買掛金		
		売上		
		受取手数料		
		仕入		
		消耗品費		
(イ)				(イ)

(3) 九州商店（個人企業）の下記の損益勘定と資料によって、次の金額を計算しなさい。

a. 仕入高

b. 期首の負債総額

損		益	
12/31 仕入	3,923,000	12/31 売上	5,230,000
〃 給料	840,000		
〃 減価償却費	133,000		
〃 雑費	40,000		
〃 資本金	294,000		
	5,230,000		5,230,000

資料

- i 期首の資産総額 ¥4,050,000
(うち商品 ¥290,000)
- ii 期首の負債総額 ¥
- iii 期末の資産総額 ¥4,120,000
(うち商品 ¥312,000)
- iv 期末の負債総額 ¥ 880,000
- v 期間中の追加元入額 ¥ 200,000
- vi 期間中の引出金 ¥ 175,000

4

沖縄商店（個人企業 決算年/回 12月31日）の総勘定元帳勘定残高と付記事項および決算整理事項は、次のとおりであった。よって、損益計算書（2区分）と貸借対照表を完成しなさい。

元帳勘定残高

現金	¥ 580,000	当座預金	¥ 2,614,000	受取手形	¥ 1,400,000
売掛金	3,300,000	貸倒引当金	7,000	有価証券	1,590,000
繰越商品	1,620,000	備品	2,300,000	備品減価償却累計額	920,000
支払手形	1,345,000	買掛金	1,850,000	借入金	1,200,000
従業員預り金	310,000	資本金	7,000,000	売上	18,950,000
受取手数料	172,000	仕入	13,640,000	給料	3,408,000
支払家賃	816,000	保険料	243,000	消耗品費	119,000
租税公課	41,000	雑費	65,000	支払利息	18,000

付記事項

- ① 石垣商店に対する売掛金の回収として、同店振り出しの約束手形 ¥200,000 を受け取っていたが、記帳していなかった。

決算整理事項

- a. 期末商品棚卸高 ¥1,730,000
- b. 貸倒見積高 受取手形と売掛金の期末残高に対し、それぞれ2%と見積もり、貸倒引当金を設定する。
- c. 備品減価償却高 定額法による。ただし、残存価額は零（0）耐用年数は5年とする。
- d. 有価証券評価高 売買を目的として保有する次の株式について、時価によって評価する。
宮古商事株式会社 30株
帳簿価額 1株 ¥53,000 時価 1株 ¥57,000
- e. 消耗品未使用高 ¥ 21,000
- f. 保険料前払高 保険料のうち ¥144,000 は、本年10月1日からの1年分を支払ったものであり、前払高を次期に繰り延べる。
- g. 利息未払高 ¥ 6,000

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援
第77回 簿記実務検定 2級 **商業簿記** [答案用紙]

1	借方	貸方
a		
b		
c		
d		
e		
f		
g		

1 得点	2 得点	3 得点	4 得点	総得点
---------	---------	---------	---------	-----

試験場校	受験番号

[illegible]

仕 入 帳

2

[illegible]

総 勘 定 元 帳

現 金		1	当 座 預 金		2
1/1 前期繰越	379,000		1/1 前期繰越	927,000	
受 取 手 形		3	売 掛 金		4
1/1 前期繰越	1,250,000		1/1 前期繰越	1,720,000	
買 掛 金		12	仕 入		18
		1/1 前期繰越 1,280,000			

買 掛 金 元 帳

香 川 商 店		1	徳 島 商 店		2
		1/1 前月繰越 240,000			1/1 前月繰越 580,000

3

- (1)
- | | | | |
|---|----------------------------|---|---------------------|
| a | 支店勘定残高との差
本店勘定残高 | b | 本支店合併後の
商品(アの金額) |
| c | 本支店合併後の
当期純利益
(イの金額) | | |
- (2)
- | | | |
|---|---|---|
| a | ア | イ |
| b | | |
- (3)
- | | | | |
|---|-------|---|---------|
| a | 仕 入 高 | b | 期首の負債総額 |
|---|-------|---|---------|

2

得点

3

得点

4

損 益 計 算 書

沖縄商店

平成○年/月/日から平成○年/2月3/日まで

費 用	金 額	収 益	金 額
期 首 商 品 棚 卸 高		売 上 高	
仕 入 高		()	
()			
給 料		()	
()		受 取 手 数 料	
()		()	
支 払 家 賃			
保 険 料			
消 耗 品 費			
租 税 公 課			
雑 費			
支 払 利 息			
()			

貸 借 対 照 表

沖縄商店

平成○年/2月3/日

資 産	金 額	負 債 お よ び 純 資 産	金 額
現 金		支 払 手 形	
当 座 預 金		買 掛 金	
受 取 手 形 ()		借 入 金	
貸 倒 引 当 金 ()		従 業 員 預 り 金	
売 掛 金 ()		()	
貸 倒 引 当 金 ()		資 本 金	
有 価 証 券		()	
商 品			
()			
()			
備 品 ()			
減価償却累計額 ()			

4
得点

第77回 簿記実務検定 2級 商業簿記 [解 答]

1

	借 方	貸 方
a	当 座 預 金 37,500,000 創 立 費 430,000	資 本 金 25,000,000 資 本 準 備 金 12,500,000 当 座 預 金 430,000
b	社 債 利 息 230,000	当 座 預 金 230,000
c	未 着 商 品 3,000,000	支 払 手 形 2,100,000 買 掛 金 900,000
d	法 人 税 等 1,390,000	仮 払 法 人 税 等 650,000 未 払 法 人 税 等 740,000
e	売 掛 金 780,000 試 用 仮 売 上 780,000	売 上 780,000 試 用 販 売 契 約 (または試用品) 780,000
f	仕 入 16,000	支 店 16,000
g	繰越利益剰余金 4,810,000	利 益 準 備 金 420,000 未 払 配 当 金 4,200,000 別 途 積 立 金 190,000

2

2

当 座 預 金 出 納 帳

2

平成 〇年	勘定科目	摘 要	元 丁	売 掛 金	諸 口	平成 〇年	勘定科目	摘 要	元 丁	買 掛 金	諸 口
		前ページから		420,000	630,000			前ページから		260,000	350,000
/ 13	現 金	預 け 入 入 れ	✓		180,000	1 24	仕 入	高知商店	✓		240,000
	17	受取手形	約 手 入 金	3	500,000	29	買 掛 金	徳島商店	買2	380,000	
				420,000	1,310,000					640,000	590,000
31		売 掛 金	4		420,000	31		買 掛 金	12		640,000
〃		当座預金	2		1,730,000	〃		当座預金	2		1,230,000
		前月繰越	✓		927,000			次月繰越	✓		1,427,000
					2,657,000						2,657,000

仕 入 帳

2

平成 〇年	勘定科目	摘 要	元 丁	買 掛 金	諸 口
		前ページから		540,000	610,000
/ 14	現 金	香川商店	現 金	✓	120,000
	買 掛 金		掛 け	買1	80,000
		A 品 400個 @¥500			
16	買 掛 金	香川商店	掛け値引き	買1	4,000
		A 品 100個 @¥40			
24	当 座 預 金	高知商店	小切手	✓	240,000
		B 品 800個 @¥300			
				620,000	970,000
31			買 掛 金	12	620,000
〃			総 仕 入 高	18	1,590,000
〃			仕入値引高	12/18	4,000
			純 仕 入 高		1,586,000

総勘定元帳			
現金 1		当座預金 2	
1/1 前期繰越 379,000		1/1 前期繰越 927,000	1/31 1,230,000
		31 1,730,000	
受取手形 3		売掛金 4	
1/1 前期繰越 1,250,000	1/17 500,000	1/1 前期繰越 1,720,000	1/31 420,000
買掛金 12		仕入 18	
1/31 640,000	1/1 前期繰越 1,280,000	1/31 1,590,000	1/31 4,000
" 4,000	31 620,000		

買掛金元帳			
香川商店 1		徳島商店 2	
1/16 4,000	1/1 前月繰越 240,000	1/29 380,000	1/1 前月繰越 580,000
	14 80,000		

3

(1)	a	支店勘定残高との差	614,000	b	本支店合併後の商品(アの金額)	1,392,000
	c	本支店合併後の当期純利益(イの金額)	1,261,000			
(2)	a	ア	812,000	イ		3,417,000
	b		1,142,000			
(3)	a	仕入高	3,945,000	b	期首の負債総額	1,129,000

4

損益計算書			
沖縄商店 平成○年/月/日から平成○年/2月3/日まで			
費用	金額	収益	金額
期首商品棚卸高	1,620,000	売上高	18,950,000
仕入高	13,640,000	(期末商品棚卸高)	1,730,000
(売上総利益)	5,420,000		
	20,680,000		20,680,000
給料	3,408,000	(売上総利益)	5,420,000
(貸倒引当金繰入)	87,000	受取手数料	172,000
(減価償却費)	460,000	(有価証券評価益)	120,000
支払家賃	816,000		
保険料	135,000		
消耗品費	98,000		
租税公課	41,000		
雑費	65,000		
支払利息	24,000		
(当期純利益)	578,000		
	5,712,000		5,712,000

(・貸倒引当金繰入は、貸倒償却でもよい。
・※の売上総利益と当期純利益に関する記入は、赤字でもよい。)

貸借対照表			
沖縄商店 平成○年/2月3/日			
資産	金額	負債および純資産	金額
現金	580,000	支払手形	1,345,000
当座預金	2,614,000	買掛金	1,850,000
受取手形(1,600,000)		借入金	1,200,000
貸倒引当金(32,000)	1,568,000	従業員預り金	310,000
売掛金(3,100,000)		(未払利息)	6,000
貸倒引当金(62,000)	3,038,000	資本金	7,000,000
有価証券	1,710,000	(当期純利益)	578,000
商品	1,730,000		
(消耗品)	21,000		
(前払保険料)	108,000		
備品(2,300,000)			
減価償却累計額(1,380,000)	920,000		
	12,289,000		12,289,000